

昭和五十年年度岡崎市小中学校視聴覚教育部
年間行事計画の大綱決まる

去る四月十五日、甲山中学校において開かれた現職教育総会において、視聴覚主任会の役員選出に続いて、年間行事計画について審議された。次のように決定されました。

- 視聴覚教育部役員
 - 部長 阿部 俊房 (三島小長)
 - 副部長 瀧口 忠男 (竜海中長)
- 同部
 - 主任 石川 博 (愛宕小長)
 - 副主任 牧野伊佐夫 (三島小)
 - 副 加藤 憲尚 (葵中)
 - 副 岡田 宏 (羽根小)
 - 副 石川 誠一 (南中)
- 年間行事計画
- 研修行事
 - ・新任教員視聴覚教育研修会
 - ・校内放送研究会(児童生徒対象)
 - ・VTR教材自作講習会

- ・発行日 50. 5. 1
- ・発行 岡崎市AVL
- ・編集 集 広報委員会

- ・OHP講習会
- ・教育機器研究会(視聴覚主任対象)
- ・教材自作活動
- ・八ミリ映画の製作
- ・VTR教材の製作

研究活動

五十年度購入フィルムの選定
岡崎市視聴覚教育研究大会の開催
研究誌「岡崎の視聴覚教育」第七号の刊行
以上のようない計画にもとづいて、五月九日に予定されている主任会で、行事分担が決まり、具体化されることになっていきます。
昨年度初めて企画された「VTR自作教材講習会」は大変好評でしたが、これらについてもより効果的な講習会にするよう、係になる先生方の工夫がされることになっていきます。

愛知県教育センター研究指導主事に
大野洋昭先生(甲山中教頭)が栄転
本年度から本格的な活動を始めた、愛知県教育センターの研究指導主事として、甲山中学校教頭の大野先生が栄転されました。
先生の主たる担当は、F班愛知による教育放送音楽番組の製作と、その利用指導のようになっています。岡崎市視聴覚教育部としても、先輩の仕事に協力していきたいものです。

愛知県教育センターFⅡ放送

研究モニター校に常盤小学校

県教育センターの大きな仕事の一つである、FⅡ教育放送の利用は、現実にはいろいろ問題があるようですが、その問題を解決して、初期の目的を達成するために、モニター校委嘱制度を実施しています。

本年度岡崎市で常盤小学校が一校この委嘱を受けてくださいましたが、校長先生を中心に、確実な教育実践を重ねておられること、研究に対する前向きな姿勢に合せ、岡崎市出身の大野主事の担当する音楽番組利用を中心にされることなどから、非常に大きな期待が寄せられています。

全国的な評価を受ける

婦人会館の「お母さんの勉強室」

文部省から間もなく発行される予定の、社会教育事例集に、愛知県で唯一つ社会教育における放送利用の実践例として、岡崎市鶴ヶ島婦人会館の「お母さんの勉強室」がとりあげられることになりました。

本年度もこの講座に入りたいお母さん方が多く集まり、講座の定員を大幅に増すことになりました。学校教育における放送利用についても、実践を積み上げたいものです。

写真同好会「春の撮影委」

盛会展におわる。

写真同好会では、五回にわたる勉強会の成果を实地で確かめようと、二十九日天皇誕生日に真福寺で春の撮影会を催しました。

撮影会は新緑の下、プロの美人モデルを被写体にして、二科会写真家の宅間先生の指導を受けて充実したものでした。昼食には真福寺自慢の精進料理に舌鼓をうち、参加者全員が満足した一日でした。なお、この日の作品を中心にした研究会は五月三十一日の定例会で行われます。

新年度に入りましたので、新しく同好会に入会を希望される先生方多数のご出席を待つておられます。

- ・ 会場 岡崎市鶴ヶ島婦人会館
- ・ 会費 年額一、〇〇〇円

ライブラリーだより

ライブラリーに留守番電話が付きました。

二人の係員が同時に外出することがありますので、今日まで大変ご迷惑をおかけしましたが、こんど留守番電話を取り付けていただきましたので、用件を留守番電話に申し付けてください。お話は自動的に録音されますので、係がライブラリーに帰りたい、その録音を再生して用件を処理させていただきます。